



瀧 すみ江 議員

生理の貧困

Q 学校の女子トイレに、生理用品の常備を求める

A 保健室で無償配布しているの、支障ない

問 町として、コロナ収束と町民への支援のためにすべきことは何と考えるか。
答 (くらし安全環境課長) ワクチン接種を多くの方にを行うことが重要と考える。検査体制の確保や自宅療養者・濃厚接触者への生活支援が重要と認識し、湖東保健医療圏

問 学校の女子トイレに、生理用品を常備することを求める。
答 (教育次長) 養護教諭と情報交換している。児童生徒は必要に応じて保健室で無償配布を受けていることから、現状で支障はな

生理の貧困

問 学校の女子トイレに、生理用品を常備することを求める。

答 (教育次長) 養護教諭と情報交換している。児童生徒は必要に応じて保健室で無償配布を受けていることから、現状で支障はな

問 学校の女子トイレに、生理用品を常備することを求める。
答 (教育長) 通級指導教室は、愛知郡犬上郡で広域運営されている。今年度、豊日中学校に中学校教室が新設された。豊日中学校の対象生徒数は5名であり、定員の13名に対して余裕があるので、さらなる中学校通級指導教室の新設は難しい。将来的な構想は継続して県に伝えつつ、開設の必要性や時期等を検討したい。



辰巳 保 議員

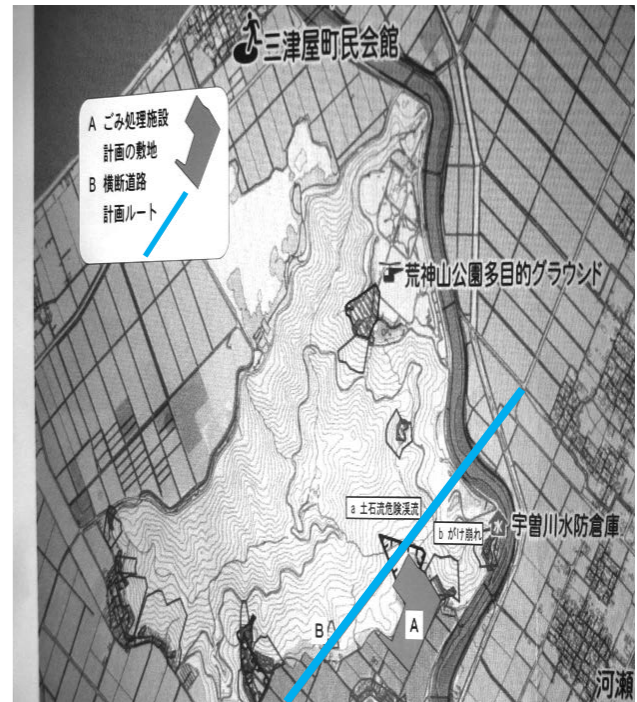
彦愛犬新ごみ処理施設

Q 荒神山へのトンネル道路は人為的な環境破壊となる

A 彦根市長が不要との立場であることを承知している

問 荒神山へのトンネル道路の建設によって「琵琶湖国定公園環境保全区域」である荒神山を人為的に壊しているのかを問う。
答 (町長) 施設の存在による眺望景観への影響等について、科学的・物理的な影響調査を行う。彦根市長は、トンネル部分(荒神山への道路)については「不要」との立場を示していることは、承知している。

問 彦愛犬広域ごみ処理について
答 (町長) 新ごみ処理施設は、燃やすごみについては現状から5%削減した量を処理することとするなど、各市町でのごみの減量化に向けた取り組みを前提とした設計になっている。



荒神山を守る会(仮称)準備会チラシより

問 彦愛犬広域ごみ処理について
答 (町長) 施設は、燃やすごみについては現状から5%削減した量を処理することとするなど、各市町でのごみの減量化に向けた取り組みを前提とした設計になっている。

問 彦愛犬広域ごみ処理について
答 (町長) 施設は、燃やすごみについては現状から5%削減した量を処理することとするなど、各市町でのごみの減量化に向けた取り組みを前提とした設計になっている。

問 彦愛犬広域ごみ処理について
答 (町長) 施設は、燃やすごみについては現状から5%削減した量を処理することとするなど、各市町でのごみの減量化に向けた取り組みを前提とした設計になっている。

問 彦愛犬広域ごみ処理について
答 (町長) 施設は、燃やすごみについては現状から5%削減した量を処理することとするなど、各市町でのごみの減量化に向けた取り組みを前提とした設計になっている。

新型コロナウイルス感染症

問 希望する町民が、ワクチン接種を受けるために、必要な手立てを講じることを求める。
答 (ワクチン接種推進室長) 高齢者については、まだ予約を入れていない者に対して、5月25日に個別に通知を送付し接種推奨を行った他、介護支援専門員等に担当している高齢者の状況を聞き取るとともに、地域の民生委員に対して、一人で予約できない方への個別支援を依頼している。基礎疾患のある方や64歳以下の接種については、高齢者接種が終了次第、進めていく予定であるが、希望する方が接種をできるよう努める。

問 希望する町民が、ワクチン接種を受けるために、必要な手立てを講じることを求める。
答 (町長) 地域経済の下支えのため、昨年度から継続的に消費喚起などの諸施策を実施している。

問 希望する町民が、ワクチン接種を受けるために、必要な手立てを講じることを求める。
答 (福祉課長) 生活困窮にかかる支援全般のなかで対応する。

問 希望する町民が、ワクチン接種を受けるために、必要な手立てを講じることを求める。
答 (町長) 安定期ヨウ素剤は確保していないが、確保の必要性については、国・県の動向を踏まえて検討する必要がある。



安定ヨウ素剤

学校給食の無償化

問 親が経済的に困窮し食事も満足に取れない子ども達に対して、学校給食が重要な役割を果たしている。給食費は、学校関連費用の中で、大きな割合を占めている。給食は教育の一環であり、義務教育は無償なので、学校給食の無償化を求める。
答 (町長) 全国の9割を超える自治体において、保護者負担となっており、考えていない。

問 親が経済的に困窮し食事も満足に取れない子ども達に対して、学校給食が重要な役割を果たしている。給食費は、学校関連費用の中で、大きな割合を占めている。給食は教育の一環であり、義務教育は無償なので、学校給食の無償化を求める。
答 (福祉課長) 生活困窮にかかる支援全般のなかで対応する。

問 親が経済的に困窮し食事も満足に取れない子ども達に対して、学校給食が重要な役割を果たしている。給食費は、学校関連費用の中で、大きな割合を占めている。給食は教育の一環であり、義務教育は無償なので、学校給食の無償化を求める。
答 (町長) 安定期ヨウ素剤は確保していないが、確保の必要性については、国・県の動向を踏まえて検討する必要がある。

中学校の通級指導教室

問 中学校の通級指導教室の設置に向けた具体的な計画は。
答 (教育長) 通級指導教室は、愛知郡犬上郡で広域運営されている。今年度、豊日中学校に中学校教室が新設された。豊日中学校の対象生徒数は5名であり、定員の13名に対して余裕があるので、さらなる中学校通級指導教室の新設は難しい。将来的な構想は継続して県に伝えつつ、開設の必要性や時期等を検討したい。